		移乗:□自立 □部分介助(介助方法:							
		□全介助							
		移動:□自立 □部分介助(介助方法:)							
		□全介助							
		方法:□T 杖・松葉杖 □歩行器 □車椅子 □車椅子自走 □ストレッチャー							
	排泄	□自立 □部分介助(介助方法:)							
		□全介助							
		方法:□トイレ □ポータブルトイレ □尿器 □便器 □パッド □オムツ							
		□自己導尿							
		世機能障害:□尿意がない □尿失禁 □便意がない □便失禁							
		便回数:()日に()回 最終排便: 月 日							
	食事	介助方法:							
	睡眠	□特記事項なし □その他()							
	精神	□特記事項なし □抑うつ □せん妄 □その他()							
	状態	□認知症 (症状、行動等:)							
	運動	□麻痺:(□右上肢 □左上肢 □右下肢 □左下肢)							
	機能	□言語障害:(□構音障害 □失語症) □視力障害:(□右 □左)							
	障害	□聴力障害:(□右 □左) 補聴器使用(□有 □無)							
	安全対策	方法:							
医唇加里	□点滴拐	┃							
医療処置・	□ □ □ □ l l l l l l l l l l l l l l l l	□末梢静脈ライン □静注 CV ポート 挿入部位:							
挿入物等の状況	性頃	サイズ: 最終交換日: 月 日							
		最終ロック日: 交換頻度:							
	□経管栄								
		サイズ: Fr cm 挿入日: 月 日							
		最終交換日: 月 日 交換頻度:							
	□膀胱貿	留置 種類: サイズ: Fr							
	カテー	-テル 固定水: ml 最終交換日: 月 日 交換頻度:							
	□透析	週 回 シャント:□有(部位)							
	□呼吸管	管理 □吸引 回数:							
		□酸素療法(□経鼻 □マスク □その他)							
		酸素設定:							
		□気管切開:気管内チューブ mm							
		最終交換日: 月 日 交換頻度:							
	□人工呼吸器 設定、モード:								
	□創傷処								
		ケア方法:							
		□手術創 部位: ケア方法:							
	ロストー・								
pp attents or	処置	最終交換日: 月 日 交換頻度:							
服薬管理	□自立								
	他院処方	方薬:□有 □無							
その他									

(記入者氏名)		
(照会先)		

看護及び栄養管理等に関する情報(2)

患	者	f 氏 名										
入	į	Ŀ 院 日	入院日	: 年 月	日		退院(予定)日: 年 月 日					
										(=	太枠:必須記入)	
	À	栄養管理・ 栄養指導等 の経過 栄養管理上の										
	Ž	注意点と課題				,) h /		
		評価日	年	月 日	過去		間)の体重		加・ 変化なし		(kg %)	
		身体計測	体重 kg	測定日(/) BMI]	0,	下腿周囲長		不明 握力	kgf・ 不明	
	栄:	身体所見	味覚障害 無・	有 ・ 不明 (有 ・ 不明) 「(胸水・腹水・ 無 ・ 有 無 ・ 有		己事項	消化器	瘡 無・	有(嘔気・嘔吐有(部位等	土・卜痢・使	W)・ 不明)・ 不明	
	養評価	検査・ その他	過去1か月以内Alb値 ()g/dL	測定な	なし そ	の他			I			
		1日栄養量	エネルギー			たんぱく質 食塩			食 塩	水 分	その他	
		必要栄養量	() kcal/標準体重kg () kcal/現体重kg) g/標準体重kg) g/現体重kg			g	ml		
栄		摂取栄養量	()kcal/標準体重kg ()kcal/現体重kg			()g/標準体重kg ()g/現体重kg g			ml			
養	-	栄養補給法		口・経鼻・	胃瘻・腸	捜)・ 青	静脈)・その	食事回数:	回/日 朝	・ 昼 ・ 夕	その他()	
管		食種	一般食・特別食(朝	米飯・畝賃	仮・全粥・パ	ン・その		7他()			
理に関す	退	食事形態	主食種類 昼 夕 副 食 形 態	主食種類 昼 米飯・軟飯・全粥・パン・その他() 量 g/食 タ 米飯・軟飯・全粥・パン・その他() g/食 ヴ芸・軟芸・その他() *)自由記載・例 ペースト								
る	院		嚥下調整食	不要・ル	込要 コ -	-ド(嚥下	調整食の	場合は必須)	0j • 0t • 1	j • 2-1 • 2-	2 • 3 • 4	
情	時食		とろみ調整	無 · 有	種 類	(製品名)	使用量(g	または包)		ろみの濃度	
報	事	7 //.	食品の使用		,	薄い			薄い /	中間 / 濃い		
	内容	その他	影響する問題点 食 物 アレルギー	無・有(無・有	乳・乳製品その他・詳細		小麦	・そば・落	花生・えび・	かに・青魚・		
		禁止食品	禁 止 食 品 (治療、服薬、宗教上 などによる事項)			,					,	
	退院		補給量	エネルギー	たんぱく質 (アミノ酸)	脂		炭水化物 (糖質)	食塩	水分	その他	
			経口(食事)経 腸	kcal kcal	8		g g	g g	g	ml ml		
		栄養量	静脈	kcal	8		g	g	g	ml		
	時		経口飲水	11001	S		0			ml		
	栄養		合 計	kcal	g		g	g	g	ml		
	設		(現体重当たり)	kcal/kg	g/kg					ml		
	定		種 類 量	朝:		1	昼:		1	<u>タ:</u> タ:	1	
	(D)	経腸栄養	世 担 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	朝: 経口・経	鼻・ 胃瘻	ml - 腸瘻	<u>星:</u> ・ その(油.(ml	タ:	ml	
	詳細	詳細	投与速度	朝:	71 D/95	ml/h	昼:	_ \	ml/h	夕:	ml/h	
	ηч		追 加 水 分	朝:		ml	昼:		ml	夕:	ml	
		静脈栄養 詳細		+-+w	1 2 松 IF							
	<u> </u>	6千7年	投 与 経 路	末梢・中	小小群州							
	備											

(記入者氏名) (照会先)

【記入上の注意】 1. 必要が有る場合には、続紙に記載して添付すること。 2. 地域連携診療計画に添付すること。